

超音波内視鏡下穿刺吸引および生検(EUS-FNA/B)を用いた膵癌のNCCオンコパネル解析基準を満たす検体に関する後ろ向き観察研究

1. 研究の対象

2017年1月～2021年7月に当院でEUS-FNA/Bを受けられた切除不能膵癌の方

2. 研究目的・方法

難治がんである切除不能膵癌患者さんを対象に、超音波内視鏡下穿刺吸引および生検(Endoscopic Ultrasound Fine Needle Aspiration or Biopsy; EUS-FNA/B)で得られた検体の、がん遺伝子パネル検査であるNCCオンコパネルの解析基準を満たす、臨床的に使用しやすい客観的な指標を明らかにすることを目的とし、検査データを解析させていただきます。

研究実施期間：研究許可日～2025年3月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、治療歴、カルテ番号、生年月日、性別、等。具体的には、腫瘍の大きさや場所等の病気の進行度、検体を採取する際に使用した内視鏡器具の種類や使用法、作成済みの病理標本、血液検体等を使用させていただきます。病理標本に関してはすでに染色されたプレパラート標本を用います。また国立がん研究センターバイオバンクにご同意頂いている方に関しては、すでに採取させて頂いた血液検体を用いて、NCCオンコパネル検査による遺伝子検査を行います。

4. 研究組織

研究代表者/施設研究責任者：奥坂 拓志 研究事務局：池田 剛/肱岡 範

参加施設 国立がん研究センター 肝胆膵内科 奥坂 拓志

シスメックス株式会社 施設研究責任者 LS事業本部 ラボアッセイ事業部 齋藤 竜也

5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究代表者/施設研究責任者：奥坂 拓志 国立がん研究センター中央病院 肝胆膵内科

〒104-0045 東京都中央区築地 5-1-1

TEL:03-3542-2511(内線 7020)、FAX:03-3542-3815

研究事務局：池田 剛/肱岡 範 国立がん研究センター中央病院 肝胆膵内科

〒104-0045 東京都中央区築地 5-1-1

TEL:03-3542-2511(2802/7012)、FAX:03-3542-3815